1 概要

2025年7月11日、第4回「パレスチナ開発のための東アジア協力促進会合(CEAPAD)」閣僚級会合の参加者は、「CEAPAD IV クアラルンプール行動計画」を発表した。本行動計画は、東アジア諸国とパレスチナの今後の協力の指針となり、パレスチナの人々の国づくりの努力を支援するもの。

2 パレスチナのニーズ

パレスチナの人々が必要とする喫緊及び中長期的な支援分野は以下のとおり。

(1) ガザ人道支援	(3) 経済発展
(2) ガザの早期復旧・復興	(4) 国作りと改革

3 CEAPADパートナーが強みとする分野

CEAPADパートナーは、社会・経済開発に関する自らのリソース、知識及び知見を活用できる以下の分野において、パレスチナに対する支援を実施する努力を惜しまない。

(1) 保健、水・衛生(WASH)	(6) 不発弾処理	(11) 農業・産業開発
(2) 住宅	(7) 治安、警察、法執行	(12) 民間企業育成
(3) 社会的保護	(8) ガバナンス	(13) テクノロジー・AI
(4) 固形廃棄物管理／処理	(9) 教育	(14) 企業対企業(B to B)協力
(5) 瓦礫処理	(10) 建設	(15) 青年育成

4 協力方法

CEAPADパートナーは、パレスチナとの協力の最善の方法を特定するため、以下の方法・形態で連携する。

- (1) 人材育成及び能力開発を技術協力として実施
- (2) 二者間協力、三者間協力又は三角協力の形態